

< 資料 2 > ~ 滅びゆく時代と滅び行く個人

a) 時代への呪縛 (時代と個人は運命を共にする)

時代という時間  
(時代はいつも過渡期)  
時代的、体制的、政治的な変質

- ・ 神々の黄昏。家族的伝統はナチズムにとって代わられる

人生という時間  
(個人的な葛藤・・・)  
個人の精神的・性的な変質

- ・ 性的倒錯。悪夢のような混乱ぶり

b) 時間 (時代・個人) は腐敗していく

時代の終焉  
(新しい時代に敗北)

- ・ ヴェニスの町にコレラが充満し、古い時代の終焉の予感
- ・ 帝国主義は新しい民主主義社会にとって代われようとする
- ・ 貴族社会の終焉

肉体と精神の終焉  
(人生における末期)

- ・ 美少年へのデモニッシュな愛によって音楽家としての内面の敗北
- ・ 芸術への耽溺。時代錯誤的な権力への執着。
- ・ 作家の若々しい肉体とやがてそうなるであろう子供に対する敗北